

令和2年度社会福祉法人岩沼市社会福祉協議会事業報告

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

1 推進目標：地域も関わり合える福祉学習の充実

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で一部事業の中止や縮小等を余儀なくされましたが、福祉教育実践普及校の小、中学校全校指定や福祉体験学習事業を継続実施するとともに、小学生のボランティア体験教室では、のびやか教室と連携し、多くの児童に非接触によるボランティア体験の機会を提供するなど児童生徒に対する福祉教育が継続的に行われるよう努めました。

(1) 継続的な福祉学習・福祉教育の実践《重点項目》

○福祉教育実践普及校の指定・研究

- ・福祉教育実践普及校の指定（1年） 市内4小学校・4中学校の全校指定
- ・福祉教育実践発表会・研究会 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

○福祉教育担当者情報交換会

- ・新型コロナウイルス感染症対策のため情報シートを活用し、非接触の方法により情報交換を2月実施

(2) 認め合える心を育む

○福祉作文の募集と表彰 ※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

○福祉（体験）学習の支援

- ・市内小学校、高等学園に対し児童生徒への福祉体験学習の指導に職員を派遣し、学習の支援を行いました。

番号	月 日	学校名	体 験 内 容	協力団体/ ボランティア等
1	10月 9日	岩沼高等学園	3年：福祉体験 高齢者疑似体験、白杖	職員 2名
2	2月 2日	岩沼小学校	3年：福祉体験 白杖	職員 2名

(3) 福祉に触れる学びの実践

○小中学生のためのボランティア体験

- ・小学生のボランティア体験教室 一人暮らし高齢者へのメッセージカード作成
令和2年9月10日（木） 参加者 31名（南部のびやか教室参加児童）
令和2年9月14日（月） 参加者 42名（西部のびやか教室参加児童）
令和2年9月17日（木） 参加者 14名（東部のびやか教室参加児童）
令和2年9月25日（金） 参加者 20名（北部のびやか教室参加児童）

・中学生のボランティア体験教室

- 令和2年11月7日（土） 植栽活動 参加者 1名
- 令和2年11月8日（日） 環境美化活動 参加者 0名

- ・24時間テレビチャリティ募金活動協力 みやぎ生協岩沼店前
8月22日、23日（土・日）

※新型コロナウイルス感染症対策のため、学生ボランティアは中止、職員のみで実施

○文化伝承事業（児童しめ縄づくり体験）

- ・放課後子ども教室への運営参加（子どもの居場所づくり事業の一環）
北部のびやか教室、東部のびやか教室、南部のびやか教室、西部のびやか教室
及び子どもの居場所づくり運営委員会への参画
ボランティア活動体験（再掲）
- ・文化の伝承
合同のびやか教室「親子で作ろう！しめなわづくり」
※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

2 推進目標：地域を支えるボランティア育成と活動支援の充実

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、交流を伴う地域の活動が自粛されボランティア活動も減少しました。そうした中で、事業においては、非接触によるボランティア活動を実施するとともに、講座においても、感染予防対策を講じ、少人数での開催にするなど工夫しながらボランティアの育成と活動の支援に努めました。

(1) ボランティア育成の推進《重点項目》

○ボランティア養成講座 レクリエーション講習

- ・新型コロナウイルス感染予防に配慮しながら楽しむポッチャ

令和2年10月22日、27日（木、火） 2回開催 受講者 16名

(2) ボランティア活動支援の充実

○ボランティア活動支援事業

- ・ボランティア活動情報の提供
- ・登録ボランティア交流会 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

○ボランティア保険加入促進事業

ボランティア保険加入 29団体 701名 個人 9名
行事保険加入 延59団体

(3) ボランティアセンター機能（仕組み）の充実

○ボランティア登録・更新

個人 96名 団体 15団体 （令和3年3月31日現在）

○ボランティアのコーディネート

- ・ボランティア相談及び活動件数

依頼者	個人	施設	団体	地域	社協	合計
依頼件数	3件	0件	2件	1件	2件	8件
活動者数	2名	0名	4名	3名	9名	18名

3 推進目標：気軽に参加できる地域づくりの充実

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため障害者等のサロン事業を中止しましたが、地域においては、助成制度や用具等貸出事業、また情報提供等により地域のサロン活動等を支援し、地域づくりが推進されるよう取り組みました。

(1) 居場所づくり

○障害者サロン

- ・障害がある人と家族とボランティアの時間
 - ・発達に何らかの課題があるお子さんと家族のおもちゃの時間
- ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

○在宅介護者サロン（家族を介護している人のためのサロン）

※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

○市民福祉フォーラム ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

(2) 地域資源・社会資源の開発

○既存団体の把握、つながり作り

(3) 地域支援・団体支援

○地域サロン支援

- ・講師やボランティアの紹介等 3件
- ・レクリエーション用具貸出 延べ82件
- ・サロン運営の支援 24件（助成金・立ち上げ支援他）

○地域支え合い活動助成事業

- ・ふれあいサロン事業等への支援と推進 助成金 2団体 70,000円

4 推進目標：一人ひとりを支える相談・生活支援の充実

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響も大きく、生活に困窮する世帯からの相談が大幅に増えたため、相談・生活支援事業については、職員間や関係機関との連携をさらに強化し、生活福祉資金コロナ特例貸付など様々な支援制度を活用し相談や支援に当たりました。また、各種事業において、感染拡大防止のため多くの交流事業は中止となりましたが、生活関連情報や生活支援品の提供等により一人暮らし高齢者等の生活を支援しました。

(1) 相談機能の充実

○ふれあい福祉相談事業

- ・地域福祉課の各種事業と連携し、職員が相談対応した。

(2) 生活困窮世帯への自立生活支援の充実

○愛の福祉短期貸付事業

【貸付】相談	6件	貸付	6件	貸付金	95,000円
【償還】相談	32件	償還	32件	償還金	83,000円

○生活困窮者自立支援事業の受託

- ①新規相談者 289名
 - 29歳以下 37名
 - 30～49歳 115名
 - 50～64歳 77名
 - 65歳以上 42名
 - 年齢不明 18名
- ②相談 1,390件
 - 電話 508件
 - 訪問・同行 33件
 - 来所 760件
 - 他機関への照会・協議 89件
- ③ハローワーク巡回相談 68件
- ④住居確保給付金 相談 31件 受給 25件

- ⑤食糧支援 9件
- ⑥プラン策定 98件 終結 25件
- ⑦就労者数 14名
- ⑧就活サロン「ここから」24回開催 利用者 延50名

○生活福祉資金貸付事業の受託

- 相談 939件
- 貸付 307件 (緊急小口資金(コロナ特例貸付)、総合支援資金(コロナ特例貸付))
- 貸付金 121,560,000円

○善意銀行の運営

・預託払出状況

- ①預託 14件 紙オムツ、尿とりパッド、車いす マスク他
- ②払出 11件 紙オムツ、尿とりパッド、車いす マスク他

○日常生活自立支援事業(まもり一ぶ) 対象者(実利用者)6名 生活支援員3名

○歳末たすけあい運動

募 金		配 分	
一般	4,235,940円	見舞金	5,030,000円
事務局扱い	157,560円		(110世帯・224名)
前年度繰越	735,696円	翌年度繰越	99,196円
合 計	5,129,196円	合 計	5,129,196円

(3) 高齢者や障害者がいる世帯への生活支援の充実

- ひとり暮らし高齢者会食のつどい ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止
- ひとり暮らし高齢者生活支援事業 生活関連情報や生活支援品の提供 146名
- 高齢者夫婦世帯研修・交流会 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止
- 高齢者夫婦世帯生活支援事業 生活関連情報や生活支援品の提供 81世帯
- 車いす無料貸出事業 車いす貸出 24件

5 推進目標：地域福祉を推進する連携・協働の充実

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、ふれあいの広場や町内会連携地域福祉活動モデル事業は中止となりましたが、町内会長等へのアンケート調査を実施し、コロナ禍における各町内会の取組状況等の現状把握に努めるとともに、各町内会の今後の取り組みの一助となるよう情報の提供を行いました。また、行政、関係機関・団体等とコロナ禍における各町内会の取組状況等について、情報の共有を図り連携を深めました。

(1) 連携・協働の関係づくり

- ふれあいの広場の開催 ※新型コロナウイルス感染症対策のため中止
- 介護保険制度改正に伴う新しい総合事業への取り組み
 - ・岩沼市生活支援体制整備事業の受託

- ①協議体の運営
 - 第1回 9月23日(水) 総合福祉センター 出席者23名
 - 第2回 2月(書面により開催)
- ②第1層生活支援コーディネーターの配置
 - 協議体の企画・運営、第2層生活支援コーディネーターとの情報共有・活動支援、高齢者支援のニーズ把握や社会資源の創出、関係機関のネットワーク構築等
 - 第1・2層生活支援コーディネーター情報交換会の開催 5回
 - 第2層生活支援コーディネーター部会への参加 12回
 - 地域訪問 24回
 - 関係機関等との情報交換、連絡、調整等 335回
 - 「コロナ禍での町内会・自治会活動について」のアンケート調査の実施
 - 町内会・自治会(会長)へ依頼 77名 回答 67名
 - FMいわぬま「社協まちなか通信」による地域情報等の発信
 - 毎月第1・3水曜日放送 24回(再放送72回)

- 障害者関係機関等情報交換会の開催 6回
 - 発達について気になる未就学児の居場所づくりや交流に関するアンケートの実施
- 情報交換会議・情報共有会議への出席 9回
- 震災復興定例支援会議への出席 2回
- 各種委員会等への出席

(2) 連携・協働による地域福祉の推進《重点項目》

- 町内会連携地域福祉活動モデル事業
 - ※新型コロナウイルス感染症の影響により指定中止

(3) 共同募金委員会・老人クラブ連合会との連携・協働の推進

- 岩沼市共同募金委員会の事務受託
 - ・会務(事務、業務)の支援
 - ・募金活動への協力等
- 岩沼市老人クラブ連合会の事務受託
 - ・会務(事務、業務)の支援
 - ・社協共催事業
 - ①岩沼市老連ブロック別スポーツ交流会
 - ②健康づくり通信の発行
 - ③その他事業への協力等

6 推進目標：地域を支えるための基盤強化

令和2年度は、令和3年度から5か年を計画期間とする第2次地域福祉活動計画を策定しました。また、介護保険事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況もありましたが、感染予防対策を講じ、利用者に対し安全・安心なサービスの提供に努めました。

(1) 社協だよりの充実

- 社協だよりの発行
 - 会報「社協だより」の発行 年6回(奇数月) 計 110,700部

(2) ホームページの内容充実

○ホームページの更新 随時更新

(3) 自主財源の確保

○経営・財政基盤の強化

1 会務の運営

①理事会

会 務 名	開 催 期 日	出 席 数	内 容
第296回 理 事 会	令和2年 5月29日	理事13名 (書面による 同意者) 監事 2名 (書面による 異議確認者)	書面による同意及び異議確認 ・令和元年度事業報告について ・令和元年度収支決算について ・諸規程の改正について ・第148回評議員会の開催について
第297回 理 事 会	8月 4日	理事10名 監事 2名	・諸規程の改正について ・岩沼市デイサービスセンターさとのもりの指定管理者制度に基づく申請について
第298回 理 事 会	12月 9日	理事12名 監事 2名	・諸規程の改正について ・令和2年度補正予算(第1号)について ・第149回評議員会の開催について
第299回 理 事 会	令和3年 3月11日	理事12名 監事 2名	・諸規程の改正について ・各種委託契約等について ・指名競争入札等による契約について ・令和2年度補正予算(第2号)について ・第2次岩沼市地域福祉活動計画について ・令和3年度事業計画について ・令和3年度収支予算について ・第150回評議員会の開催について ・役員候補者について ・社会福祉法人岩沼市社会福祉協議会事務局長等の任免について

②評議員会

第148回 評 議 員 会	令和2年 6月16日	評議員22名 (書面による 同意者)	書面による同意 ・令和元年度事業報告について ・令和元年度収支決算について ・社会福祉法人岩沼市社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について
第149回 評 議 員 会	12月22日	評議員16名 会長	・令和2年度補正予算(第1号)について

第150回 評議員会	令和3年 3月24日	評議員21名 (書面による 同意者)	書面による同意 ・令和2年度補正予算(第2号)について ・第2次岩沼市地域福祉活動計画について ・令和3年度事業計画について ・令和3年度収支予算について ・役員の選任について
---------------	---------------	--------------------------	---

③委員会等

監事会	令和2年 5月21日	監事2名 会長	・令和元年度事業報告について ・令和元年度収支決算について
地域福祉推進 員会議	7月14日	会長 地域福祉推進員	・岩沼市社会福祉協議会について ・地域福祉推進員の役割について ・会費の納入について
総合企画部会	令和3年 2月19日	部会員4名	・令和3年度事業計画について
総務財政部会	2月19日	部会員5名	・令和3年度当初予算について
正副会長会議	年12回(書面 開催1回含む)	正副会長	・当面の事業並びに運営について ・理事会・評議員会の案件について ・月間行事予定の調整と参加出席調整等

○岩沼市デイサービスセンター「さとのもり」管理・運営

岩沼市デイサービスセンターさとのもりについては、平成28年度より5年間、岩沼市から指定管理者として指定を受けました。

指定期間最終年度の令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により臨時休業が4日ありました。また、無料体験者数と新規契約者数も例年より少なく、稼働率の低下が見られました。

サービスの提供については、日常生活に支障が見られる高齢者(要支援・要介護認定を受けた方)に対し、生活の助長及び心身機能の維持向上を図るとともに、生きがいを持って暮らしていける一助となるよう努めました。

令和2年度利用状況

	延利用者数	一般型(予防) 延利用者数	認知症型 延利用者数	開所日
年間合計	8,535名	7,459名 (1,510名)	1,076名	357日
平均稼働率	75.9%	84.4%	44.8%	

①通所介護及び介護予防通所介護の提供

- ・生活指導、機能訓練、入浴サービス、食事サービス、送迎サービス

②事業

- ・無料体験・見学者 9名(内4名新規契約)

- ・家族・地域交流会

※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

- ・介護実習の受け入れ 介護等体験、資格取得実習
※新型コロナウイルス感染症対策のため中止
- ・介護食レシピ集の贈呈
介護食レシピ集を新規利用契約時に配付し、利用者とその家族の生活を支援しました。

③会議の開催及び参加

- ・岩沼市デイサービスセンターさとのもり地域密着型サービス運営推進会議の開催
2回開催 11月、3月（書面開催）

○岩沼市地域包括支援センター事業の受託

岩沼市社会福祉協議会地域包括支援センターについては、平成20年4月1日から継続して事業を受託しており、令和2年度も岩沼小学校区の地域包括支援センター事業を岩沼市から受託し、事業を実施しました。

① 法定事業

- ・介護予防支援事業、第1号介護予防支援事業 1, 818件
- ・総合相談事業 2, 141件
- ・権利擁護事業 419件
(虐待・成年後見制度利用支援、消費生活相談を含む。)
- ・包括的・継続的ケアマネジメント事業 122件
- ・生活支援コーディネート・認知症地域支援事業 954件
- ・圏域内地域ケア会議の開催 5回

② 任意事業

- ・介護予防教室 1回開催 参加者 25名
- ・家族介護教室 1回開催 参加者 24名
- ・認知症サポーター養成講座 2回開催 参加者 22名
- ・出前講座 4回開催 参加者 69名
- ・パワークラブオンラインスクール 令和3年3月 動画掲載
- ・町内（自治）会長、民生委員児童委員、ケアマネジャー懇談会
2回開催 6月、12月（書面開催）
- ・包括だより 4回発行（4、7、11、3月）
- ・認知症カフェ（メロディ、ランチカフェ生協）
※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

○居宅介護支援事業

岩沼市社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所については、介護保険法等の趣旨に則り利用者の意思及び人格を尊重し、可能な限り居宅において、その方の有する能力に応じて自立した生活を営むことができるよう、要介護認定等の申請に係る援助や利用者等への相談業務、居宅介護サービス計画等の作成と実施状況の把握、指定居宅サービス事業者や介護保険施設等への紹介等の居宅介護支援を行いました。

- ・要介護支援事業 822件
- ・介護認定調査業務 63件

(2) 役職員の価値観の共有化

○役職員研修の充実

- ・役職員研修会の開催 役職員21名
- ・階層別研修会への参加 延6名
- ・職能別研修会への参加 延46名

○組織体制の見直し

- ・諸規程の制定及び改廃 制定1件 改正17件

(3) 地域福祉活動計画の策定及び進行管理

○第2次地域福祉活動計画の策定 (令和3年度から令和7年度)

○第1次地域福祉活動計画の進行管理

- ・地域福祉活動策定委員会の開催 3回(10月、2月)
- ・事業評価委員会の開催 1回(10月)

(4) 大規模災害時の相互支援

○協定社協等への支援

- ・尾花沢市へボランティア等によるスノーバスター(雪かき支援)

※新型コロナウイルス感染症対策のため中止

尾花沢市社会福祉協議会を通じて、ひとり暮らし高齢者6世帯へメッセージカード、生活支援品を贈呈 ボランティア等 23名

事業報告書の付属明細書

令和2年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の付属明細書は作成していない。

社会福祉法人岩沼市社会福祉協議会